

配布エリア

川越周辺版

100,000部発行

「読売」「朝日」「毎日」新聞を中心とする朝刊に
毎週日曜日に折り込んでいます。

川越市・鶴ヶ島市のほぼ全域及び、
狭山市・ふじみ野市・川島町の一部に配布しています。



株式会社 求人ジャーナル

埼玉エリア 15	川越周辺版 100,000部発行	川越市・鶴ヶ島市のほぼ全域、狭山市・ふじみ野市・比企郡川島町の一部に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞・毎日新聞の3紙に折込)
-------------	---------------------	---

【セールスポイント】

1. 川越市内の全域はもちろん、川越市内へ昼間の流入人口が多い鶴ヶ島市全域、および上福岡駅近郊・新狭山駅近郊・比企郡川島町の一部をカバーしております。市街地での募集をはじめ、各工業団地周辺についても幅広く募集効果が期待できます。
2. 国道16号・254号・県道15号を中心に車通勤される方の流れを考慮するだけでなく、東武東上線・川越線・西武新宿線と川越市内を走る沿線も網羅し、電車を利用される方にもこだわったエリア設定をしております。
3. さいたま市・狭山市・ふじみ野市方面への電車でのアクセスもよく、川越市内から人材を募りたい川越市外での募集にも効果が期待できます。

【このエリアの特性】

川越市は埼玉県内で3番目に多い人口を擁する中核市です。古くは江戸時代に川越藩の城下町として栄えました。「小江戸」と呼ばれ現在も多く観光客で賑わう商業的に発展した歴史ある都市です。川越駅西口の再開発により、新たに公共施設・商業施設も建設され、駅周辺の人の流れはますます活発になっております。川越狭山工業団地・富士見工業団地・川越工業団地を擁し、圏央道川島ICが開通した近年では川越第二産業団地の整備も進んでおり、埼玉県内で最大級の工業都市(工場製造品出荷額県内1位)でもあります。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は坂戸・鶴ヶ島・川越西版、狭山・入間・日高版、ふじみ野・新座周辺版、大宮周辺版、上尾・鴻巣版となっております。各工業団地周辺へは車での通勤や、川越駅・本川越駅からの送迎バスを利用する通勤者も多く、周辺の市町村からも通勤圏内となります。

【他紙との比較(当版の特徴)】

地元就業率の高い川越市の特性を考慮し、読売・朝日・毎日新聞の3大紙に密度の高い配布を行っており、地元読者様の信頼を寄せられる媒体となっております。